

Ⅱ 事業の概要

1 食肉衛生検査状況

(1) と畜検査頭数

平成25年度における総検査頭数は91,496頭で、畜種別内訳は、牛は7,806頭(和牛2,112頭、乳牛5,694頭)、豚は83,677頭、とく2頭、めん羊11頭であった。年間の1日当たりの平均検査頭数は、牛32頭、豚343頭であった。

(2) 検査結果に基づく措置

検査の結果、と体の一部を廃棄するなどの処分をした総頭数は43,232頭(総検査頭数の47.3%)であった。

ア 禁止

豚1頭を豚丹毒でと殺禁止とした。

イ 全部廃棄

全部廃棄頭数は149頭で、畜種別では牛108頭、豚41頭であった。原因別では、豚丹毒1頭、膿毒症26頭、敗血症13頭、尿毒症1頭、高度の黄疸15頭、高度の水腫58頭、牛白血病25頭、全身性の筋肉変性9頭、腫瘍の多発1頭であった。

ウ 一部廃棄

筋肉、内臓の一部を廃棄したものは、43,082頭で、畜種別では牛5,800頭(処分率74.3%)、とく1頭(50.0%)、豚37,280頭(44.6%)、めん羊1頭(9.1%)であった。

(3) 病畜検査

生体検査時に起立不能、歩行困難等の異常があるなど、何らかの疾病が疑われた721頭の病畜を検査した。畜種別では、牛708頭(98.2%)、豚13頭(1.8%)であった。

検査の結果、全部廃棄処分したものは107頭(牛105頭、豚2頭)であり、畜種別の全部廃棄率としては牛14.8%、豚15.4%であった。

(4) TSE(BSE)スクリーニング検査

平成13年10月18日から全国一斉に開始されたBSE(牛海綿状脳症)検査及び平成17年10月1日から実施が開始されたTSE(伝達性海綿状脳症)検査について、平成25年度(平成26年3月31日現在)は2,919頭(牛2,906頭、とく2頭、めん羊11頭)に実施し、それぞれ全てに陰性を確認した。

なお、規則改正により、平成17年8月1日からBSE検査では月齢が21ヶ月以上の牛、及び平成17年10月1日からTSE検査では月齢が12ヶ月以上のめん羊・山羊が対象とされていたが、本県では全頭を対象に検査を実施していた。また、平成25年7月1日の規則改正により、BSE検査では月齢が48ヶ月超の牛が対象とされたため、牛の全頭検査を終了し48ヶ月超の牛のみ検査を実施している。

(5) と畜検査の詳細

ア 月別と畜検査頭数

月	総頭数	牛			馬	とく	豚	めん羊	山羊	開場日数
		和牛	乳牛	計						
4	7,433	189	549	738			6,690	5		21
5	7,510	185	503	688			6,822			21
6	6,789	177	431	608			6,181			20
7	7,488	205	478	683			6,805			21
8	7,328	166	475	641			6,686	1		20
9	7,282	161	451	612			6,669	1		19
10	8,627	196	526	722			7,904	1		22
11	8,308	210	511	721			7,585	2		20
12	8,261	172	518	690			7,571			19
1	8,038	151	428	579			7,459			20
2	7,347	143	393	536			6,810	1		19
3	7,085	157	431	588		2	6,495			22
25年度合計	91,496	2,112	5,694	7,806	0	2	83,677	11	0	244
24年度合計	80,219	2,234	5,658	7,892	0	6	72,304	12	5	242
前年度比(%)	114.1	94.5	100.6	98.9	—	33.3	115.7	91.7	0.0	100.8

イ 月別病畜検査頭数

月	総頭数	牛			馬	とく	豚	めん羊	山羊
		和牛	乳牛	計					
4	54	1	51	52			2		
5	51	2	49	51					
6	42	4	36	40			2		
7	67	3	63	66			1		
8	75	6	68	74			1		
9	71	3	68	71					
10	75	6	69	75					
11	58	2	53	55			3		
12	52	3	49	52					
1	67	3	61	64			3		
2	51	3	47	50			1		
3	58	6	52	58					
25年度合計	721	42	666	708	0	0	13	0	0
24年度合計	679	48	621	669	0	4	6	0	0

ウ 産地別搬入頭数

産地	牛	馬	とく	豚	めん羊	山羊
鳥取市	591			1,906		
岩美町	5			849		
八頭町	224					
若桜町	71			548		
智頭町	23					
(東部地区計)	914	0	0	3,303	0	0
倉吉市	502			2,676		
湯梨浜町						
三朝町	89					
北栄町	646			3,680		
琴浦町	4,171		2	19,541		
(中部地区計)	5,408	0	2	25,897	0	0
米子市	26			11	3	
境港市						
南部町	180			225		
伯耆町	83			5		
日吉津村						
大山町	713			51,447	8	
日南町	148			2,787		
日野町	2					
江府町	40					
(西部地区計)	1,192	0	0	54,475	11	0
鳥取県合計	7,514	0	2	83,675	11	0

産地	牛	馬	とく	豚	めん羊	山羊
兵庫	2					
島根	1			2		
岡山	25					
広島	3					
愛媛	13					
高知	129					
大分	119					
県外合計	292	0	0	2	0	0
総計	7,806	0	2	83,677	11	0

才 病類別一部廃棄頭数

区分	疾病名	豚	牛			とく	めん羊	山羊
			和牛	乳牛	計			
呼吸器系	肺炎(SEP様)	10,303	0	0	0	0	0	0
	〃(ヘモフィルス様)	2,078	0	0	0	0	0	0
	〃(その他の型)	0	92	257	349	1	0	0
	肺膿瘍	140	0	0	0	0	0	0
	胸膜炎	11,378	275	1,178	1,453	0	0	0
小計	23,899	367	1,435	1,802	1	0	0	
循環器系	心外膜炎	3,325	13	295	308	0	0	0
	心筋炎	0	5	39	44	0	0	0
	小計	3,325	18	334	352	0	0	0
消化器系	胃炎	0	122	364	486	0	0	0
	胃潰瘍	0	0	5	5	0	0	0
	腸炎	647	115	212	327	0	0	0
	腸間膜水腫	21	1	9	10	0	0	0
	腸間膜脂肪壊死	0	126	15	141	0	0	0
	腸結節虫	0	3	35	38	0	0	0
	腸間膜抗酸菌症	270	0	0	0	0	0	0
	腸気泡症	4	0	0	0	0	0	0
	肝炎(膿瘍型)	0	48	285	333	0	0	0
	〃(鋸屑肝型)	0	679	1,253	1,932	0	0	0
	〃(胆管炎型)	0	27	104	131	0	0	0
	〃(その他の型)	910	33	90	123	0	0	0
	肝包膜炎	6,191	103	450	553	0	1	0
	退色肝	340	0	88	88	0	0	0
	肝硬変	1	0	1	1	0	0	0
	肝富脈斑	0	41	308	349	0	0	0
	肝蛭症	0	2	4	6	0	0	0
	寄生肝(豚回虫)	12,488	0	0	0	0	0	0
腹膜炎	972	8	55	63	0	0	0	
小計	21,844	1,308	3,278	4,586	0	1	0	
泌尿・生殖器系	腎炎	596	72	289	361	0	0	0
	膀胱炎	2	11	39	50	0	0	0
	子宮内膜炎	1	16	116	132	0	0	0
	乳房炎	0	0	154	154	0	0	0
	小計	599	99	598	697	0	0	0
運動器系	放線菌症	0	0	1	1	0	0	0
	膿瘍	1,991	9	61	70	0	0	0
	関節炎	417	9	169	178	0	0	0
	骨折	62	4	28	32	0	0	0
	脱臼	2	1	83	84	0	0	0
	筋肉変性	141	0	0	0	0	0	0
	水腫	445	15	263	278	0	0	0
	褥瘡	0	0	95	95	0	0	0
	筋出血(打撲)	1,696	545	1,687	2,232	0	0	0
小計	4,754	583	2,387	2,970	0	0	0	
炎症による内臓全廃	444	0	0	0	0	0	0	
腫瘍	0	1	1	2	0	0	0	
黄疸	0	0	1	1	0	0	0	
合計	54,865	2,376	8,034	10,410	1	1	0	
廃棄実頭数		37,280	1,541	4,259	5,800	1	1	0

カ 病畜疾病別検査頭数

病名	畜種	豚	牛			とく	合計
			和牛	乳牛	計		
禁と 止殺	小計	0	0	0	0	0	0
全部 廃棄	膿毒症	1	0	1	1	0	2
	敗血症	0	0	8	8	0	8
	尿毒症	0	0	1	1	0	1
	高度の黄疸	0	1	14	15	0	15
	高度の水腫	0	3	54	57	0	57
	豚丹毒	0	0	0	0	0	0
	白血病	0	7	16	23	0	23
	その他	1	0	0	0	0	1
小計	2	11	94	105	0	107	
循 吸 器 系 ・ 呼	心外膜炎	0	0	3	3	0	3
	肺炎	0	1	18	19	0	19
	肺膿瘍	0	0	0	0	0	0
	胸膜炎	0	0	2	2	0	2
	小計	0	1	23	24	0	24
消 化 器 系	鼓脹症	0	0	1	1	0	1
	弛緩症	0	0	0	0	0	0
	四胃変位	0	0	47	47	0	47
	創傷性胃炎	0	0	0	0	0	0
	胃炎	0	1	6	7	0	7
	腸炎	0	0	9	9	0	9
	腸間膜脂肪壊死	0	2	0	2	0	2
	腹膜炎	0	1	13	14	0	14
	肝炎	0	1	6	7	0	7
	肝膿瘍	0	0	5	5	0	5
	胆管炎	0	0	0	0	0	0
	肝硬変	0	0	0	0	0	0
	肝蛭症	0	0	0	0	0	0
小計	0	5	87	92	0	92	
泌 尿 器 ・ 生 殖 器 系	腎炎	0	0	2	2	0	2
	膀胱炎	0	0	0	0	0	0
	尿石症	0	3	2	5	0	5
	臍ヘルニア	0	0	0	0	0	0
	子宮蓄膿症	0	0	4	4	0	4
	子宮内膜炎	0	0	3	3	0	3
	子宮捻転	0	0	0	0	0	0
	子宮脱・膣脱	1	0	0	0	0	1
	脱肛	0	0	0	0	0	0
	乳房炎	0	0	102	102	0	102
	難産	0	0	0	0	0	0
	小計	1	3	113	116	0	117
運 動 器 系	骨折	0	2	18	20	0	20
	関節炎	2	8	138	146	0	148
	脱臼	0	1	70	71	0	71
	骨軟症	0	0	0	0	0	0
	膿瘍	5	0	2	2	0	7
	筋間出血	0	0	7	7	0	7
	筋間水腫	0	1	10	11	0	11
	蹄病	1	1	19	20	0	21
	フレグモーネ	0	0	5	5	0	5
	小計	8	13	269	282	0	290
そ の 他	放線菌病	0	0	1	1	0	1
	熱射病	0	0	1	1	0	1
	産後起立不能症	0	2	51	53	0	53
	原因不明起立不能症	1	4	17	21	0	22
	腫瘍	0	0	1	1	0	1
	その他	1	3	9	12	0	13
小計	2	9	80	89	0	91	
合計	13	42	666	708	0	721	

(6) 試験室内検査実施状況

ア 行政検査（精密検査）

精密検査（と畜検査に係る検査）の実施頭数は863頭で、検査延件数は5,218件であった。

イ 受託検査

（株）鳥取県食肉センターから75件の委託を受けて細菌検査を実施した。

ウ 調査研究

一般病理検査、食品衛生月間に行った器具や手指のふき取り及び厚生科学研究に係る細菌検査等、合計3,204件の検査を実施した。

エ TSEスクリーニング検査状況

2,919頭（牛2,908頭、めん羊11頭）全頭につきTSEスクリーニング検査をおこなったが、その全てが陰性であった。

試験検査の状況

(ア) 行政検査（と畜検査に係る検査）

畜種	検査区分	検査頭数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	検査延べ件数
牛		488	122	2154	331	133	2740
豚		375	392	2084	0	2	2478
合計		863	514	4238	331	135	5218
平成24年度		944	380	4352	125	87	4944

(イ) 受託検査

項目	検査区分	受託件数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	検査延べ件数
ふきとり検査	牛	25	0	25	0	0	25
	豚	50	0	50	0	0	50
合計		75	0	75	0	0	75
平成24年度		76	0	76	0	0	76

(ウ) 調査研究

項目	検査区分	検査件数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	その他	検査延べ件数
一般病理検査		14	0	0	74	0	0	74
微生物汚染防止		59	0	295	0	0	0	295
精度管理		4	0	14	0	0	0	14
厚生科学研究		141	0	2558	0	0	0	2558
その他		67	0	263	0	0	20	263
合計		285	0	3130	74	0	20	3204
平成24年度		134	0	1584	100	0	20	1704

(エ) T S Eスクリーニング検査状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
分類	ア 生後24ヶ月齢以上の牛のうち、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経障害が疑われるもの	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
	イ 生後30ヶ月齢以上の牛 *	160	163	132	101	101	100	134	92	82	102	84	77	1,328	
	ウ その他(ア及びイ以外の牛)	578	525	476											1,579
	エ めん羊、山羊	5	0	0	0	1	1	1	2	0	0	1	0	11	
	計	743	688	608	101	102	101	135	95	82	102	85	77	2,919	
陽性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

*平成25年7月から生後48ヶ月齢超の牛の頭数

2 と畜場等の衛生管理指導

(1) 枝肉等の衛生状態の把握

と畜場の衛生状態を把握するため、枝肉、部分肉及び器具等の拭き取り検査を実施し、検査結果に基づき衛生指導を行った。

拭き取り検査結果

区分	項目	実施回数	件数	成績	<10	10 ^{1~2}	10 ^{2~3}	10 ^{3~4}	10 ⁴ ≤
枝肉	〇157	12	36	陰性36	-	-	-	-	-
	大腸菌群数 (/ c m ²)	48	747		737	10	-	-	-
	一般細菌数 (/ c m ²)	48	746		77	306	324	39	0
部分肉	大腸菌群数 (/ c m ²)	4	43		38	5	-	-	-
	一般細菌数 (/ c m ²)	4	43		8	18	15	1	1
器具等	大腸菌群数 (/ c m ²)	2	32		31	1	-	-	-
	一般細菌数 (/ c m ²)	2	32		2	11	12	7	-

(2) 食品衛生月間

食品衛生月間(8/1~8/31)に合わせて枝肉・使用器具等の拭き取り検査、食肉運搬車両の拭き取り検査、牛の糞便体表付着検査を実施し、家畜の出荷者、食肉業者、食肉運搬業者に対して衛生管理について指導した。また、と畜場入り口に垂れ幕及び立て看板を設置して来場者の衛生意識の高揚を図った。

(3) 従事者の衛生教育

と畜従事者全員を対象として、と畜場の衛生管理及び枝肉の糞便汚染防止について講習を行い、理解を深めた。

(4) 食品営業許可施設の監視指導

と畜場に併設する食肉処理業、食肉販売業、食品の冷凍冷蔵業の食品営業許可施設について監視を実施(平成25年度5回実施)し、不適事項については改善するよう指導した。

3 と畜検査データフィードバック事業

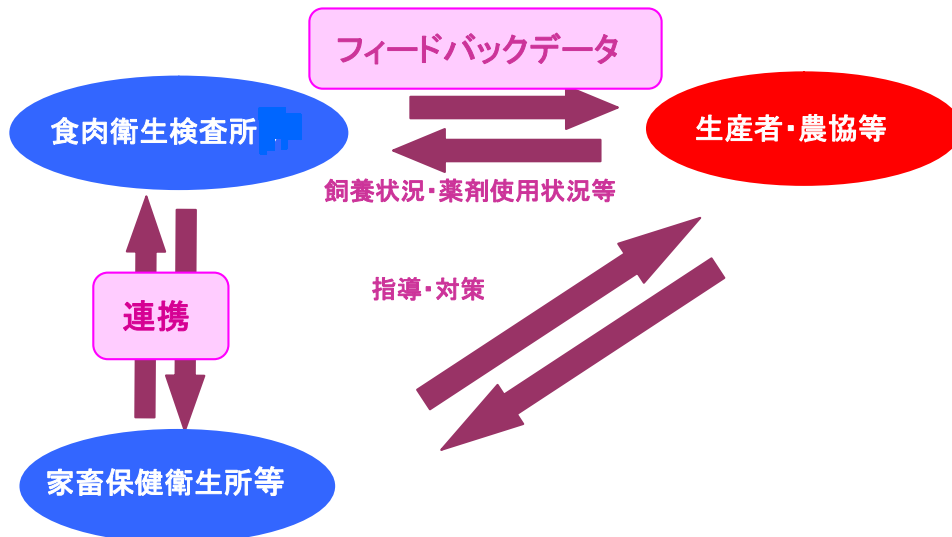
(1) 生産者等へのフィードバック

食肉の安全性確保対策の一環として、平成6年4月から検査データ・フィードバック事業を継続している。

と畜検査で得た家畜の疾病状況を1ヵ月ごとのデータとして取りまとめ、家畜保健衛生所及び生産者・農協等へフィードバックしている。

当検査所、家畜保健衛生所及び生産者が連携、協力していくことで、家畜の疾病排除、疾病予防、生産性の向上につながり、ひいては安全な食肉の提供に寄与している。

検査データ還元フロー



フィードバック事業参加者数

区分	牛	豚
家畜保健衛生所	3	3
生産者	47	32

(2) 臨床獣医師へのフィードバック

臨床獣医師が診断した動物について、検査内容にかかる問い合わせが26件あり、生産現場との連携強化を図った。

4 検体採取等の協力

依頼者	目的	検体
鳥取大学農学部獣医学科	家畜の生殖器の構造と機能の授業	豚及び牛の子宮
	家畜の体外受精に関する研究	豚及び牛の卵巣
	牛の蹄病に対する CT画像解析に関する研究	牛の後肢蹄関節
	牛妊娠子宮及び胎児の構造理解	牛の子宮
(株)西日本JA畜産	疾病状況調査	豚の肺及び頭
鳥取県福祉保健部健康政策課	豚の感染症流行予測調査(日本脳炎)	豚の血液
(独)家畜改良センター 鳥取牧場	牛の体外受精のための卵子採取	牛の卵巣
鳥取県農林総合研究所 畜産試験場	牛の体外受精の効率的な生産方法の検討	牛の卵巣
(社)家畜改良事業団 家畜バイテクセンター	牛の体外受精のための卵子採取	牛の卵巣
鳥取県倉吉家畜保健衛生所	家畜人工授精師講習会の教材	牛の子宮及び卵巣
クラレノリタケデンタル(株)	歯科用接着材料の試験検査及び研究開発	牛の切歯
鳥取県農業共済組合連合会	牛の生殖器の構造についての教育	牛の子宮及び卵巣
帯広畜産大学 基礎獣医学研究部門	豚の筋脂肪症に関する研究	豚の筋肉

5 調査研究

牛と畜解体ラインで、枝肉及び内臓肉について、腸管出血性大腸菌等の細菌汚染状況を調査し、枝肉及び内臓肉のと畜処理工程における衛生管理の向上のための手法を検討した。

6 食肉衛生検査所PR事業

平成25年度には下記の視察・研修を受け入れ、事業説明・PR等を積極的に行った。

視察・研修会の概要

月 日	来訪団体名等	研修会	受講者数
6月4日	いなばのジビエ推進協議会	衛生管理講習	8名
7月22日	米子南高等学校生徒及び担当教諭	工場見学研修	22名
8月31日	倉吉北高等学校生徒及び担当教諭	食品衛生学研修	15名
9月3日 ～9月7日	鳥取大学農学部獣医学科 学生	インターンシップ研修	1名
11月13日	鳥取大学農学部獣医学科 5年次学生及び担当教官	公衆衛生学実習	31名
12月9日	倉吉農業高等学校生徒 及び担当教諭	就業準備出前講座 (農業教育支援事業)	12名
合 計		6回	89名